



●Answer
沖縄市・コザ山 球陽寺 前住職
帰依 龍照(きえ りゅうしょう)

Q

私の実家(二戸建て)
では、ヤシチヌウグワン(屋敷の御願)をきちんと行っています。嫁いで今は分譲マンションが住まいですが、マンションのように土地のない住まいでは、どのようにヤシチヌウグワンを行ったらいでしようか?

(浦添市・Nさん40代女性)

A

旧暦2月に、住んでいる屋敷の神(ヤシチガミ)に日頃の感謝と室内安全を祈願するヤシチヌウグワン(屋敷の御願)という年中行事があります。ほかにも旧暦8月10日前後のシバサシ(柴差し)、旧暦12月24日のウグンブトウチ(御願解き)にも行われます。ご質問の様に「土地のない住まい」でのヤシチヌウグワンについては、多くの方が疑問を持たれていることでしょう。どのようにすればよいか考えてみましょう。

屋敷の解釈

屋敷の解釈としては次の二つが主なものになります。一つは屋敷=家屋(屋)+敷地(敷)という考え方です。この解釈でいえば屋敷は敷地が前提になりますから、2階以上に敷地(土地)に該当するものがいない共同住宅の場合は行う必要がないということになります。また、共同住宅なので、個人で行う必要はないという考え方もあるのでしょうか。そ

れもある意味、理に適った考え方といえます。

一方、部屋=部分(部)+屋敷

(屋)という考え方もあります。直接地面に接していなくてもその土地の上に部屋(住宅)があることは間違ありませんから、畳や床を敷地と敬い、各部屋(住宅)が個別に年中行事を通常と同じく行うということです。

質問の趣旨も、前者によるものがあつたと思われます。が、今回はヤシチヌウグワンを行うという前提で、沖縄で広く行われている一例を回答させていただきます。

四方(北・東・南・西)の方位を定める

マンションでのヤシチヌウグワン(屋敷の御願)の作法は、室内的それぞれの角にお膳やお盆を置き、その中にお塩とお米をまき祈願するという作法になります。また順番も重要で、最初に行う方位から時計回り、または逆回り(地域によって異なる)と決められていますから、まずはそれぞれの方位を確認する必要があります。

今回は、LDK(リビング・ダイニングキッチン)が北側、主寝室が東側、玄関が南側、どちら部屋が西側にある3LDKのマンションで想定してみましょう。実際に用いる場合、

方位にこだわらないこともあります。

沖縄では、北の方位を二一

スファ(子の端)、東の方位をウースファ(卯の端)、南の方位をンマスファ(午の端)、西の方位をトウイスファ(酉の端)といい、干支に合わせ北(子)・東

式のティンダティの際に、「北東南北の方位が、土地の角に正しく当てはまらない」との

東西南北の方位が、土地の角に正しく当てはまらない」との

方位にこだわらないこともあります)に始まる場合は

LDK→主寝室→玄関→こども部屋の手順になります。

太陽の日の出を基準とした、東のウースファから時計回りに始まる場合は

主寝室→玄関→こども部屋→LDKの手順になります。

いずれも、仏壇、ヒヌカン、床の間・フレー(お手洗い)、ウジヨー(門)を追加する場合は、地域や家庭の作法に従います。

生活スタイルの変化に合わせ建物も大きく様変わりします。

したが、沖縄のしきたりは、しつかりと次世代に継承されます。

今回のマンションでは、それぞれの方位を次のように見なすことになります。

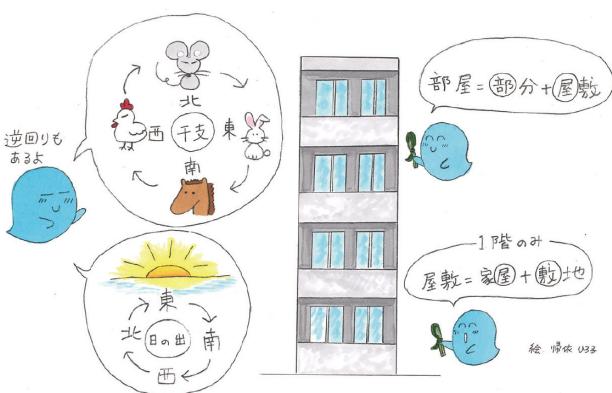
主寝室の東側の角(端)

部屋=部分+屋敷

1階のみ

屋敷=家屋+敷地

絵 帰依 038



【質問をお寄せください】 年中行事やしきたりについて、日々から疑問に思っていることや、質問をお寄せください。随時、紙面で紹介する予定です。「かふう編集室 年中行事Q & A係」郵送、FAX、メールで受付。宛先は19面をご覧ください。